

平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 シベール

コード番号 2228 URL <http://www.cybele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐島清人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本田政信

TEL 023-689-1131

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	1,831	△3.0	27	△60.7	19	△70.1	△52	—
23年8月期第2四半期	1,888	△7.7	70	△22.3	65	△23.1	△17	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	△2,931.03	—
23年8月期第2四半期	△949.49	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
24年8月期第2四半期	4,268		2,765		64.8	153,075.62
23年8月期	4,421		2,816		63.7	155,879.11

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 2,765百万円 23年8月期 2,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
24年8月期	—	0.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	3,000.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	6.6	246	19.6	245	24.7	117	41.4	6,475.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期2Q	18,068 株	23年8月期	18,068 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年8月期2Q	— 株	23年8月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期2Q	18,068 株	23年8月期2Q	18,068 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 生産及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及びその復興に伴ない、厳しい状況から緩やかに持ち直しつつも、福島第一原発事故、欧州の政府債務危機やそれに付随する円高、原油等の高騰などマイナス要因も多く抱えたままの状態となっております。

当社が依存する個人消費につきましては、政府の月例経済観測によりますと「底堅い動きとなっている」とされており、消費者マインドの一部持ち直しの兆しはみられるものの、雇用情勢の悪化懸念など将来に対する不安感は残り、先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境の下、当社では「菓子店は街のオアシス」をテーマに地域社会になくってはならない存在を目指し、お客様との対面接客の向上、焼き立てパンの訴求等を行なって参りました。

M I S 事業におきましては、仙台地区に平成23年10月に「シベールの杜 富沢店」を新規出店、また山形地区では堅調なパン部門に注力し、新商品の導入やパン祭りの実施など積極的な営業施策をとって参りました。P I S 事業では、平成23年9月に期間限定の新商品「カリカリ アーモンドラスク」を発売するとともに顧客向けカタログDMを一新し、その成果が表れつつあります。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ3.0%減収の1,831百万円となりました。損益につきましては、営業利益は27百万円(前年同期比60.7%減)、経常利益は19百万円(前年同期比70.1%減)、四半期純損益は投資有価証券の評価損46百万円を特別損失に計上したことに加えて、法人税率の引き下げ等に伴う繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の増加により52百万円の四半期純損失(前年同期は17百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は4,268百万円となり、前事業年度末に比べ153百万円の減少となりました。主に現金及び預金92百万円、流動資産その他26百万円、有形固定資産17百万円、投資その他の資産19百万円が減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,502百万円となり、前事業年度末に比べ102百万円の減少となりました。主に短期借入金50百万円減少、長期借入金80百万円減少、未払金26百万円の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は2,765百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上52百万円、剰余金の配当54百万円の実施及びその他有価証券評価差額金が56百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ92百万円減少し、183百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、145百万円となりました。これは、主に減価償却費の計上額115百万円、投資有価証券評価損益の計上額46百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、64百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出78百万円、関係会社株式の売却による収入13百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、172百万円となりました。これは、長期借入れによる収入150百万円がありましたが、一方で短期借入金の減少50百万円、長期借入金の返済による支出218百万円、配当金の支払額53百万円による資金の減少があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の通期業績予想につきましては、現時点では、平成23年12月30日に公表致しました内容に変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	336,093	243,554
売掛金	93,027	98,611
たな卸資産	85,009	96,601
その他	69,918	43,217
貸倒引当金	△1,310	△1,417
流動資産合計	582,737	480,567
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,856,323	1,910,425
機械及び装置（純額）	171,791	169,004
土地	1,097,820	1,097,820
その他（純額）	268,861	199,954
有形固定資産合計	3,394,796	3,377,204
無形固定資産	101,310	87,390
投資その他の資産		
投資有価証券	98,653	108,813
その他	244,051	214,202
貸倒引当金	△84	△79
投資その他の資産合計	342,620	322,936
固定資産合計	3,838,726	3,787,531
資産合計	4,421,464	4,268,099
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,880	88,720
短期借入金	50,055	—
1年内返済予定の長期借入金	406,168	417,768
未払金	114,787	140,834
未払法人税等	40,013	46,838
賞与引当金	21,000	21,000
ポイント引当金	16,956	16,113
その他	36,178	29,541
流動負債合計	787,039	760,815
固定負債		
長期借入金	785,568	705,084
資産除去債務	26,838	30,834
その他	5,595	5,595
固定負債合計	818,001	741,513
負債合計	1,605,041	1,502,329

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金	554,141	554,141
利益剰余金	1,825,948	1,718,786
株主資本合計	2,868,444	2,761,282
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52,020	4,487
評価・換算差額等合計	△52,020	4,487
純資産合計	2,816,423	2,765,770
負債純資産合計	4,421,464	4,268,099

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	1,888,511	1,831,523
売上原価	959,986	963,209
売上総利益	928,525	868,314
販売費及び一般管理費	857,728	840,491
営業利益	70,797	27,822
営業外収益		
受取利息	64	39
受取配当金	776	770
受取賃貸料	4,652	5,358
雑収入	2,115	2,097
営業外収益合計	7,608	8,266
営業外費用		
支払利息	11,976	9,534
商品自主回収関連費用	—	6,876
雑損失	1,041	102
営業外費用合計	13,018	16,513
経常利益	65,387	19,576
特別利益		
保険解約返戻金	—	24
特別利益合計	—	24
特別損失		
固定資産除却損	11,175	637
減損損失	49,911	—
投資有価証券評価損	—	46,251
関係会社株式売却損	—	621
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,511	—
特別損失合計	70,598	47,510
税引前四半期純損失(△)	△5,210	△27,910
法人税、住民税及び事業税	24,990	10,880
法人税等調整額	△13,046	14,167
法人税等合計	11,944	25,047
四半期純損失(△)	△17,155	△52,957

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△5,210	△27,910
減価償却費	125,428	115,424
減損損失	49,911	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△88	101
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△755	△842
受取利息及び受取配当金	△840	△810
支払利息	11,976	9,534
固定資産除却損	11,175	637
投資有価証券評価損益(△は益)	—	46,251
関係会社株式売却損益(△は益)	—	621
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,511	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,888	△8,000
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,244	△11,592
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,706	△13,160
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	18,551
未払消費税等の増減額(△は減少)	△50,526	△6,139
その他	5,455	31,970
小計	132,975	154,636
利息及び配当金の受取額	840	810
利息の支払額	△11,410	△9,674
法人税等の還付額	—	3,288
法人税等の支払額	△65,243	△3,820
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,162	145,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△180,000	△180,000
定期預金の払戻による収入	180,000	180,000
有形固定資産の取得による支出	△22,263	△78,638
無形固定資産の取得による支出	△25,576	—
関係会社株式の売却による収入	—	13,378
その他	△3,945	375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,784	△64,884
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△50,055
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△208,084	△218,884
配当金の支払額	△53,954	△53,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262,038	△172,894
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△256,661	△92,538
現金及び現金同等物の期首残高	462,647	276,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	205,986	183,554

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	P I S事業	M I S事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	749,665	1,138,846	1,888,511	—	1,888,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	749,665	1,138,846	1,888,511	—	1,888,511
セグメント利益	192,663	73,714	266,377	△195,580	70,797

(注) 1 セグメント利益の調整額△195,580千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第2四半期累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	P I S事業	M I S事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	656,118	1,175,405	1,831,523	—	1,831,523
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	656,118	1,175,405	1,831,523	—	1,831,523
セグメント利益	132,217	81,159	213,377	△185,554	27,822

(注) 1 セグメント利益の調整額△185,554千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	内訳	生産金額(千円)	前年同四半期比 (%)
P I S 事業	ラスク	374,928	90.7
	洋生菓子及びその他焼菓子等	17,063	143.7
	計	391,991	92.2
M I S 事業	洋生菓子及びその他焼菓子等	311,514	100.3
	パン	211,750	114.4
	計	523,264	105.5
合計		915,256	99.4

(注) 1 金額は、製造原価によっております。

2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	内訳	販売金額(千円)	前年同四半期比 (%)
P I S 事業	ラスク	528,389	78.7
	その他焼菓子等	86,663	141.2
	洋生菓子	41,065	242.5
	計	656,118	87.5
M I S 事業	ラスク	324,398	101.2
	パン	294,936	114.5
	洋生菓子	219,672	90.7
	その他焼菓子	169,639	104.1
	料飲	166,757	107.2
	計	1,175,405	103.2
合計		1,831,523	97.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。